1969年5月25日
第76号
発行　新潟県巻町役場
電話代表(2)3131
編集　商工観光課

住民基本台帳人口
（昭和44年4月30日現在）
総人口　27,525人
男　13,266人　女　14,259人
世帯数　6,031

老人いこいの家着工間近
町議会中心で浄財集め
町民の協力を要望

仁箇小丸山に建設地が決定した老人いこいの家得饗荘（江端町長命名）の建設準備が着々、議会と町で進められています。

老人いこいの家は、長い人生を社会のために尽してこられた老人たちを敬愛し福祉の増進をはかるため、昨年十二月の町定例議会で取り上げられ、実現が具体化したものです。

町老人が期待しているいこいの家は県道新潟寺泊線から百八十メートルの交通至便位置にあり、また、小丸山頂（標高三十メートル）から角田、弥彦の山なみ、越後平野の四囲がひらけ、見はらしもすばらしく、徒歩で数分のところに堤が池もあり、環境は申し分ありません。

建て物は、木造平屋建て一部鉄骨造りで延べ三百十一・三六平方メートル（九十四・一九坪）。内部はステージ、大浴場の各一、部屋は二十二・五畳、二十畳、十六畳の三つで、特に大集会にも使えるよう各部屋をアコーディングドアで仕切り、開放すると三部屋通しで五十八・五畳の大広間になるよう工夫されているほか、便所、湯沸し所、事務室等が設けられます。

建設費一千万円は町議会が中心となり、一般からの浄財を募りこれにあてることに決定。町議会は自から、全議員が一か月分歳費をきょ出、敎井榮吉蒲原ガス社長の大口寄付等があいついでいますが建設費はなにせ巨額。このほど井沢一二議長、水倉庄市建設特別委員会委員長の連名で老人いこいの家建設趣意書を作成。町内全世帯に配付。各家庭から応分のご寄付を仰ぐことになりました。よろしくおねがいします。

いこいの家建設は九月十五日の老人の日を完成メドに進められます。

（待たれる「老人いこいの家」建設地）

ビスケットのボンビスKK進出
生産量日本の最右翼

工場進出があいついでいる町に大手メーカー北日本食品製菓株式会社の姉妹会社ビスケット生産工場ボンビスコ株式会社の進出が本決まりになりました。場所は現在操業中のブルボン食品株式会社の隣りで敷き地七千平方メートル（二千百六十一坪）

ボンビスコ株式会社は第一期工事一億四千万円を投入。ことし九月中旬には操業開始、月産六千万円。引きつづき二期工事に移り、来年二月ごろまでに九千万円の工費で月産六千万円の工場が出来ることになっており、一、二期工事完了後は月産一億二千万円。

機械は昔の四、五倍の能力を持つ新鋭機（オートメーション）二機を導入。フル運転でビスケット生産額日本のトップクラスの位置を占めることになっています。

同工場は従業員百三、四十人を採用する予定。町では、同社の発展に大きな期待をよせています。

そ菜立毛品評会
石塚さん（割前）に栄冠

町では、五月十二日第二回そ菜立毛品評会を行ないました。

水稲プラスアルファをめざす農家のハウス栽培熱はさかんで年を追う毎に栽培面積も伸び、キュウリ、トマトのそ菜は農家期待の部門。

品評会には、東町、安尻、舟戸割前、中郷屋、葉菅場の農家十一戸が参加。布施巻普及所長、西村町専任技師ら五人が、各ハウスを回り審査にあたりました。

初の試み、くん炭育苗が好結果をもたらし、独自の栽培方法を取り入れた農家に若干の失敗がみられたようです。

当日の成績は次のとおり。

◎昭和四十四年度そ菜立毛品評会

一位　石塚興士衛（割前）　キュウリ
二位　内藤　甚二（割前）　キュウリ
三位　内藤甚一郎（割前）　トマト
三位　真島一二（葉菅場）　キュウリ

町で五番目の指定
増産実践集団に安尻

新潟県米百万トン増産運動の一環として、組織づくりと能率の高い稲づくりを推進し良質多収をめざす安尻集団栽培組合が、昭和四十二年度の松山、白山、昭和四十三年度の桜林、前田に引き続いてこのほど県から増産実践集団に指定されました。

同組合の飛躍が期待されます。

県犬取締条例変わる
犬公害　防止を重点

犬によるあらゆる危害を防止するため来る六月一日から新潟県犬取り締り条例が変わります

最近の飼育頭数の増加にともない、野犬、放し飼い犬などによる人畜、農作物等の被害はいちじるしく、被害苦情が増加の一途をたどり、"犬公害"は社会的問題化しています。

しかし、現行条例では飼い犬と人の危害防止が中心で、野犬を含む犬全体には適用されない不合理さがあったわけです。今回、これらの是正が条例改正の中心になっています。

次に、犬取り締り条例改正の要点は次のとおり。

(1)、飼犬取締条例を犬取締条例とし、飼い犬のほか県内にいる全部の犬を取り締りの対象。

(2)、飼い主の遵守事項をきめたこと。危害、迷惑、汚損または損傷しないように管理する。捨て犬の禁止。犬飼育の表示。

(3)、人を咬んだ犬の届け出等をきめたこと。人を咬んだ犬の飼い主と、咬まれた人は保健所長に届け出ること。また、咬んだ犬は獣医師に検診させることとした。

(4)、野犬の抑留をきめたこと。野犬、放し飼いは狂犬病予防技術員によって捕獲させ、抑留し、飼い主の不明なものについては、知事が二日間告示する。

(5)、薬物による捕獲または薬殺をきめたこと。危害防止のため緊急の必要がある場合、または野犬抑留が困難な場合は市町村長の意見を聞いて、住民に周知のうえ薬物による捕獲または薬殺することができることとした。

愛犬家および一般のみなさん、六月一日から実施されます犬取締り条例に特段のご協力をお願いいたします。

試験養鶏場　整地工事おえ帰隊
長い間ご苦労さまでした

陸上自衛隊第一〇七施設大隊井手尾三尉作業隊長以下三十五人は、新潟県養鶏試験場建設予定地整地工事を完了、さる十六日帰隊しました。

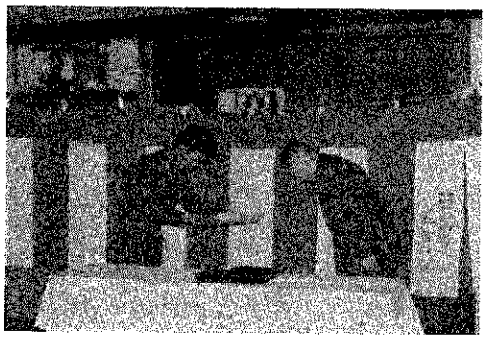
同作業隊は、町の要請で三月十日から出動、竹野町金仙寺ユースホステルを宿舎にあて、二か月余にわたって工事にとりくみ、建設予定地二万二千平方メートルを十メートル切り下げ、七万八千立方メートルの大量の土砂を運ぶブルドーザー七台をフル運転し、整地を行ないました。

工事に入った当初は悪天候のため、作業がはかどらず、四月下旬からの天候回復を待って投光機をつけて深夜作業の続行。しかもこの間、湧水区域が数か所におよび大隊から百人の動員を得て、排水処理作業を実施するなど難工事との苦闘の連続でしたが、見事りっぱな建設地を造成してくれました。

町では十四日夜宿舎で町主催の送別会を開き、その席に巻櫻峰会（会長木田都一）を招き、懇親会員による民謡、唄と踊りを披ろうし隊員の労をねぎらいました。

また、十八日午前十一時から仁箇公民館で、関係者出席のもとに工事引き渡し式を行ない、陸上自衛隊第十二師団久納団長と江端巻町長との間に、工事引き渡し書が交換されました。引き続き江端巻町長から第一〇七施設大隊に感謝状を贈り式を終了しました。

自衛隊のみなさん長い間大変ご苦労様でした。



あぶない線路付近
こどもは遊ばせないで

陽気がよくなり、農繁期になりますと、子どもたちの線路近くでのあそびや置き石などのいたずらなどが多くなります。

このようなことは子どもたちの単純なあそびにすぎませんが、一歩あやまると列車の脱線転ぷくといった事故となり、多数の人命をそこなう大惨事になりますので、線路付近のあそびはさせないように、また、このような危険なあそびを見かけられましたら他人のお子様であっても立ち去るようご指導をお願いいたします。

参考までに列車が非常ブレーキをかけてから止まるまでの距離。

▽電車特急（とき）　時速百二十キロで四百八十メートル。

▽客車　時速八十五キロで四百十メートル。

▽貨物　時速六十五キロで三百六十メートル。

なお、越後線の列車は七十キロ前後で走っています。

（巻駅）

町税は町の台所賄う

町民のみなさんから納めていただく町税は町の台所を賄うたいせつなお金です。

町民税、固定資産税、保険税は期別に四回で納税していただくことになっています。また、納期のきていない分を前納する制度があり、その場合は前納報奨金を差し上げることになっています。ぜひこの制度もご活用ください。

昨年度から町では、指定金融機関制度を採用していますので銀行・信組・農協に納めていただくのがみなさまにも便利かと思います。方法は役場窓口へ納税されるのと同じです。なお、お仕事の関係上時間的にお困りの方はどこかの金融機関に預金口座（既設のものでも結構です）を設けていただきますと自動的に納税されるたいへん便利な口座納税の方法もあります。

なにとぞ、町税の納入についてご理解とご協力をおねがいいたします。町税納期の一覧表は次のとおりです。

六月　町民税（第一期分）
七月　固定資産税（第一期分）
　　国民健康保険税（第一期分）
八月　町民税（第二期分）
十月　町民税（第三期分）
　　国民健康保険税（第三期分）
十二月　固定資産税（第三期分）
一月　町民税（第四期分）
　　国民健康保険税（第四期分）
二月　固定資産税（第四期分）
　　町民税特別徴収分は六月から翌年五月まで

やっつけよう！緑を食う「アメシロ」

防除の好期6月と8月

昨年、町の一部地域に「アメリカシロヒトリ」が発生し、庭木、街路樹が喰い荒され立ち枯れの状態になりました。

緑を食べる虫「アメリカシロヒトリ」は、六月と八月に二回大量発生。猛威をふるい庭木、ハザ木等の落葉樹、農作物に大きな被害を与えます。しかし、これに負けることなく、みんなで力を合わせ町から緑を奪うアメシロ撲滅作戦を展開しましょう。

アメシロ撲滅作戦

1、庭や道路の樹木をよく観察して、幼虫や巣を見つけたらすぐに枝葉を切り取り、その場で焼くか踏みつぶしてください。

2、幼虫が、大量発生している場合には薬剤の散布をしてください。個々でやっても十分な効果が望めないので、部落、地域ぐるみで共同散布をしてください。なお共同散布の場合は町で薬剤の半額補助をします。詳細は農林課にご相談ください。

薬剤の取り扱い上の注意

1、使用薬剤は農業用ディプテレックス乳剤で千倍から千五百倍に薄めて散布してください。

2、薬剤は医薬用外劇毒物に指定されていますので、取り扱いには十分注意いたしましょう。

3、散布の折には、食品、通行人魚類、小鳥、洗たく物などにも十分注意を払ってください。

交通事故 巻小児童保育園児 の恐ろしさを目で勉強

六百人が実験を参観

五月十一日から二十日まで春の全国交通安全運動が展開された。町では、安全協会巻支部と共催で期間中、五月十五日役場前で人形の交通事故実験を実施。参観した園児や小学生は交通事故の恐ろしさを改めて感じていました。

一方、ハイウェー時代の要請で新設された国道のバイパス巻町地内で交通事故が発生。駐車中の車に追突、そのうえ対向車に衝突、道路下に転落する無ぼうぶり。

世界の願い交通安全のスローガン達成に運転者、歩行者もいま一歩の努力が必要なようだ。

上…国道116号線，追突事故
下…園児，児童が息をのんだ事故実験

農業の道しるべ

農業と労賃

専任技師　西村　欣策

稲作農家で一番忙しいといわれる田植の時期がおわった。

人手不足がもとで方々に話題が沢山あった。

人夫賃をきめて、これを封筒に入れてやる。という「アイデア」が、世の中に話題となったこともあったが、このごろ、その賃金袋の上に、なにがしかを乗せてやる。ということが、はやって来たといわれる。

「二食づき千三百円也」という額が田植えの日当として適当だという見方は、農業に携わる人たちが米の値段や、再生産のことや、農家の経済から考えてきめたものであるが、その値段で、人が集められないとなれば、どうなるのか。

労力は、一貫金の高いところへ集まる」という。経済の原則に立って考えれば、田植労力が問題になるのは、米の売り上げ代金からでは人手が集められない、ということになる。

そこで、「きめた労賃が安い」ということも言える。

しかし、千三百円でも、六十人頼めば、十万円はかかる。十万円という金が、農村では大金になったのであるから問題なのである。

失業保険で、ジットしていても、一日千四百円になる。という人たちもいる時勢なのに、千三百円の賃金をきめねばならないのが、米作農業なのだから、今の米価とはどんなものなのかわからなくなる。

しかも、現在では、農産物、特に米は、価格政策では行かない、という。即ち米価は上げないという。そこで、米の経済性が、だんだん低くなって、次には、世の中の正常な日当は、ますます払えなくなる。

そこで、労力はますます払底する。将来田植えなど、どうやってやるのか、見当がつかなくなる。

こんなところに、米作り農家が根本から考えて見なければならない点があるのである。

結核発見の最良方法

レントゲン受けよう

法律で定められた年一回の検診日がまいりました。お忙しいではありましょうが、ちょっとのひまをみて必ず受けてください。

去年はじょうぶであったからといってことしも安心しておられません。結核という病気は、自覚症状や苦痛がないのでみかけだけの健康では、あてになりません。健康診断（レントゲン）こそ自分で

日程表

月日	曜	会場	時間
6月13日	金	入徳館小学校	9.30～11.30
〃	〃	福井公民館	1.00～3.00
14	土	鷲ノ木公民館	9.30～12.00
16	月	竹野町公民館	10.00～3.00
17	火	仁箇公民館	10.00～3.00
18	水	布目公民館	9.30～11.30
〃	〃	稲島公民館	1.30～3.00
19	木	河井神社館	9.30～11.30
〃	〃	中郷屋民学館	1.00～3.00
20	金	松野尾小学校	10.00～3.00
21	土	大原公民館	1.00～3.00
23	月	潟頭公民館	9.30～12.00
〃	〃	東6区建設事務所	1.00～3.00
24	火	赤神社	10.00～12.00
〃	〃	1区成願寺	1.00～3.00
25	水	並岡公民館	9.30～12.00
〃	〃	十二原公民館	1.00～3.00

町民のオアシス角田山へ

家族ぐるみで登ろう

6月1日

初夏の一日、角田山プラプラ歩きを計画いたしました。体力に自信のある方は山頂往復コースを、子供さんからおとしよりの方は家族コースを用意しました。

途中に町指定文化財の稲島椿谷の自然林、杉の巨樹を参観し、山頂には眼下に広がる潟原平野、日本海から佐渡が一望される三望平なども見学したいと思います。

皆さんの家族づれの参加をお待ちいたしております。

▽主催　巻町公民館、巻町体育協会

▽期日　六月一日（日）午前八時三〇分役場前集合、雨天中止

▽経路
・健脚コース
役場前—稲島—山頂（中食）—角田岬（バス）—巻
・家族コース
役場前—稲島—椿谷（中食）—レクリエーション、山あるき—稲島（バス）—巻

▽中食　各自持参。各コースの中食場所にお汁を用意します。

▽申し込み　五月二十九日までに公民館または丸幸スポーツ店に申込んでください。当日参加も歓迎

▽参加者　町民ならどなたでも結構です。なお、中学生以上は参加料として一人五〇円を徴収いたします。

参加者全員に参加賞を贈呈いたします。

県青年大会町予選会

6月9日　巻小、峰岡で

来る八月二十三日、二十四日の二日間、巻町を中心に西蒲各町村でくりひろげられる新潟県青年大会球技の部町予選会が六月八日午前九時から巻小学校、峰岡中学校で開かれます。

教育委員会、体育協会、連合青年団の共催で卓球、バレーボール、バスケットボール、野球の各種目を実施。今大会終了後選考委員会を開き、郡大会出場者を決めます。

参加資格は、昭和十九年四月一日以降に生まれたもの、町に居住する一般勤労青年であること（過去に各種全国大会出場者。学生生徒を除く）

申し込みは六月四日正午までに巻町公民館へ、組み合わせ抽選は六月四日夜八時から巻町公民館で行なう。

あなたは今月で70歳

老齢福祉年金が請求できます

あなたは今月の誕生日で満七十歳になられ老齢福祉年金を請求する資格を得られましたので、厚生課国民年金係に問い合わせてください。

なお、今回は明治三十二年五月生まれの方が請求できます。

（敬称略）

一区　栗林　秀雄
二〃区　足野　ナツ
五区　安川　サキ
赤さび　阿部　忠治郎
安尻　笹川　長三郎
松山　唐沢　山賀　甚平

日本脳炎

項目	初回 1回目	初回 2回目	追加	実施時間
会場				
越後小学校	6・2	6・9	6・2	1.00～2.00
峰岡小学校	2	9	2	1.30～2.30
巻中学校	3	10	3	1.30～2.30
小学校	4	11	4	1.30～3.00
西郷屋中学校	5	12	5	1.30～2.30
並木小学校	6	13	6	3.00～3.30
潟頭公民館	6	13	6	2.30～3.00

▽日本脳炎予防接種
満三歳以上の人で希望者。接種は一週間間隔で二回。手数料は一回ごとに百五十円。

▽種痘
対象者は昭和四十三年七月一日生まれ～昭和四十三年十二月三十一日生まれまで。

▽ジフ、百混合一期予防接種
対象者は昭和四十三年六月一日生まれ～昭和四十三年十二月三十一日まれまで。三回目。

種痘

会場	1期	検診	区別	実施時間
巻町公民館	6・19	6・26	1区～10区迄	1.30～3.00
	6・20	6・27	上記以外の地域	1.30～3.00

ジフ，百混合

会場	3回目	実施時間
巻町公民館	6・13	1.30～3.00
松野尾小学校	12	1.30～2.30

お知らせ

渡辺秀英先生迎え「漢詩鑑賞講座」

公民館では「漢詩鑑賞講座」を三回にわたり開催します。

新潟大学人文学部講師渡辺秀英先生を講師に迎え、解釈と鑑賞への手引き、郷土の詩人等の理解などを深めるため講座が計画されたものです。

講義内容と日程は次のとおりですので、希望者は自由にご参加ください。

・第一回—五月二十九日（水）夜七時三十分から九時三十分まで。「漢詩一般について」（主として絶句）参加者はなるべく漢和辞典ご持参ください。

・第二回—六月五日（木）夜七時三十分から九時三十分まで「郷土関係の詩人とその詩」（良寛、柳湾、立生、豹軒、鵬斎などについて）

・第三回—六月十二日（木）夜七時三十分から九時三十分まで。「墨蹟」（条幅小切等）もちよりによってその解説鑑賞を主として郷土関係のものに重点を

引揚げ者債券買い上げ償還

昭和四十二年八月一日から引き揚げ者に対して、特別交付金の支給制度ができたことは承知のとおりです。今回、国債を受償している方で、特に生活困窮者に対して買い上げが行なわれることになりましたので、希望者は八月十四日までに役場厚生課まで申し込んでください。

昭和四十四年度 融資住宅資金受け付け中

住宅金融公庫では次の住宅建設資金（改良）の申込みを受け付けしております。

一、住宅改良　五月十二日より七月十一日まで

二、産業労働者住宅（社宅）
産業労働者分譲住宅
五月一日より六月三十日まで

尚詳細については巻土木建築課又は巻町役場建設課へ。